

○平成27年度教員免許状更新講習事後アンケート 自由記述

科目番号: 11037

科目名: 「生きる力」を育むこれからの学校教育

開設日: 平成27年8月10日～平成27年8月11日

No	学校種	回答
1	高校	内沢さんの自由な雰囲気で開催される授業は心地よかったです。2日間の講義を終えて、主人公は自分だということを忘れずにこれからも、教職を続けていきたいと思いました。本当にありがとうございました。
2	小学校	教師としてだけでなく、個人的にも生きる力を育むことができた大変有意義な講習でした。本当にありがとうございました。
3	小学校	とても楽しかったです。
4	小学校	2日間ありがとうございました。豊富な教材に触れ、それまでの準備が大変だっただろうなと思いました。みんなが主人公になるように子どもたちと触れ合っていきたいです。
5	小学校	楽しい教具をたくさん準備してくださり、2日間を通して、教師自身が楽しまないと子どもたちは楽しくないのだということを、改めて考えさせていただきました。子どもの気持ちに立てた2日間でした。
6	その他	昨日今日とありがとうございました。講習内容が本当に楽しく、あっという間に過ぎました。こんな内容を授業でもしてみたら、子ども達が集中してくれると思います。たくさんのヒントをいただきました。
7	その他	2日間同じ講師の先生であったが、あきることなく、楽しんで授業を聞くことができた。これまでの概念を覆す発想方法は本当に参考になった。
8	小学校	○ 生きる力の核心は、自信と意欲である。しかし、自信がない。どうしたら自信がもてるようになるか？ それには、発想の転換や多面的に物事をとらえることができると自己肯定感が高まるということで、発想を豊かにする方法を「ことわざ・格言一行コメント集」を使って、・欠点は欠点だけど欠点じゃない ・「ダメ」を認められるようになると、もう「ダメ」じゃない ・イコールは等しくもあり、等しくもなし等・・・同じ自分でもいい所もあり、そうでない所もある。そうでない所も自分なのだから認めよう。もう一人の自分も認めよう。このような見方が自分の世界を広げてくれる。具体的でとてもわかりやすい講義でした。私自分も肩の力が抜けて、気持ちが楽になりました。 ○ 楽しい授業とは、知らないことを知る楽しさ、意外なことを知る楽しさ、知ったことが広がることである。ということで、仮説実験授業「光と虫めがね」より、いろいろ広げて、深く展開していくことが楽しい授業につながることを体験させてもらいました。 よい教材は、教科や学年を問わない。自分が楽しいことをやれば子供たちは、のってくる。今後の授業の中で生かしていきたいと思っています。

No	学校種	回答
9	特別支援学校	講師の先生の熱意と努力を感じる講義でありました。これからの教職人生をどの様に工夫しながら取り組んでいくかを考えるに置いて貴重な時間であったと思います。ただ、30年以上教職を経験した私にとっては、理想と現実の乖離を強く感じることもあり、これから先更に、現実が残念な方向へ進むであろうと再認識させられた気もしました。しかしながら、先生の理想を追い求める情熱には尊敬に値するものがありました。久しぶりに理想郷の空気を吸わせてもらって、心地よい時間でした。有り難うございました。
10	中学校	とても楽しい2日間の講義を受けることができました。受講者を楽ませる技術ももちろんありますが、講義をされる先生が一番楽しんでいらっしやっただのが、周りの先生方を自然に楽しめる最強の講義だったのかなと思いました。ありがとうございました。
11	幼稚園	二日間とても楽しく講義を受けることができました。いろいろな実験を実際に体験したり、格言を学んだりとあっという間に時間が過ぎていました。家に帰ってからさっそく我が子に「夏休みの宿題、したくないのはしなくていいんだよ。」と話したところ、「いや、頑張る!」と言い張り、私が「作文、書けるの?」と言うと、「無理・・・」と言う。「じゃあ、書かなきゃいいじゃん。」というおもしろいやり取りを繰り返してみました。今後、どうなっていくのか、楽しみです。ありがとうございました。
12	小学校	「生きる力」の核心とは、自信と意欲であると学習した。自信を持つためには、そのままの自分を認めることができるよう発想の転換が必要である。自分に対しても他人に対しても、一面的でない見方を持つとうと思った。楽しい授業の講義のためにたくさんの資料等を準備してくださりありがたかった。いじめや不登校については、もう少し講義を聴きたかったと思った。学習終わりのビンゴゲームでは、プレゼントをいただきました。この方法は二学期から使ってみようと思う。ありがとうございました。
13	小学校	ユニークな話や考えさせる話題、楽しい授業の実践例など充実感のある講習でした。
14	中学校	「生きる力」とは?の問いに明快な解を示唆してくれた講義だった。また、自分の教職生活をふり返り、これまで自分がやってきたことは間違っていなかったという自信につながった。今後も「理想を掲げて妥協する」という格言を胸に、自分が主人公たりうる人生を歩んでいくことが、生徒や自分の家族、周りにいる人たち、ひいては日本、世界中の人たちにいい影響を与えていくことを確信した。
15	高校	内沢達さんの講義は「難しい事をやさしく、やさしい事を楽しく、楽しい事を深く学べる講義」だと思えます。現場の常識に凝り固まってしまった私にとって、多面的に物事を捉えるうえで、非常に有意義なものになりました。内沢さんありがとうございました。

No	学校種	回答
16	中学校	講義を通して、これまでとは違った視点で物事をとらえることができ、考えるヒントをたくさんいただいたのはよかったが、二日間の内容が似ていたのもう少し違う形式でもよかったのではと思います。
17	中学校	今までの研修とひと味違うものであったが、自分の気持ちが軽くなったように感じる研修だった。今後自分も楽しみながら、そして子どもたちもわくわくしながら、授業の展開ができたと思う。
18	小学校	近年の学校教育を取り巻く状況やこれからの教育について、理論を中心に学ぶことができ、ありがたく思いました。特に、假屋園先生の発達心理学に係る講義は、実践的かつ論理的で大変勉強になりました。
19	高校	「いじめ」とか「不登校」とか、具体的な問題に特化してお話をお聞きしたいなあと思いましたが、本当にあとの片付けが心配されるくらい、数多くの教材を披露して頂いて、大変に参考になりました。ありがとうございました。
20	中学校	生きる力を育むための楽しい授業や楽しい生活指導について事例を通して学ぶことができた。生徒の意欲や自信を育てていきたいと思えます。ありがとうございました。
21	中学校	初めは、教員免許更新講習の制度自体に否定的な思いを抱いていましたが、この講習では、内沢さんが教職29年目の私の中にこびりついていた固定観念を、2日間かけて、丁寧に丁寧にこさぎ落としてくださったように感じ、すっきりしました。自分の今の仕事を見つめ直すきっかけをつくってくださいました。ありがとうございました。
22	幼稚園	体験談や実験等があり楽しい二日間でした。資料や教材もたくさん準備していただきありがとうございました。
23	高校	とても有意義な講義でした。ありがとうございました。

No	学校種	回答
24	中学校	<p>生きる力の核心とは？自信と意欲を持たせること。講義の始めで教わり、ではどうしたら子供たちが自信と意欲をもつことができるのか？という所に意識をおいて受講させていただきました。1つのことが1つではないことやそこから真意にたどりつくなど物の見方や考え方、感じ方がひろがったと思います。今までの自分を振り返った時に、型にはまった指導の方法が多かった気がします。教育の現場で実践してみて、子供たちにどう反映できるか楽しみです。不登校の子への対応も内沢さんの話を聞いて少し考え方が変わりました。確かに、学校にいきたくてもいけない、よりも学校に行きたくない、が子供の立場にたった考え方だなと思いました。親のまえでもなかなか本音が言えないこともある。自分もそうだった気がします。命を守ることが最優先！！生徒指導の一番大事なところだとあらためて感じることができました。不登校は悪いことではない。むしろ不登校だから元気だという考え方は、目からうろこでした。セブンイレブンの話の中にもありましたが、子供のための気持ちが強かった気がします。知らないうちに自分の都合や常識にあてはめて接していたと思います。もちろん、変えてはいけない所はあると思いますが、これからは生徒の立場で！！という考え方をまず一番に考えて行動、声掛け等をしていきたいです。そして講義の途中にあった内沢さんと一緒に写っていた写真のように保護者も生徒も笑顔になれるような関わりかたができていけるようにしていきたいです。最後になりますが、2日間講義を受ける中で、おっと驚くことや、笑顔がでること、考えさせられること、毎日の授業のなかで少しずつでも取り入れていきたいです。今までこうだと思っていたことを、いろいろな考え方で行動してみる。接してみる。生徒の反応をみて、これが合いそうだなと思うものを1つ1つつくりあげていき、たくさんの楽しいを発見して生徒、保護者と共に教育にたずさわっていきたいです。講義のなかで、多くの考え方を楽しく指導、紹介していただき本当にありがとうございました。</p>
25	その他	<p>2日間の講義、大変楽しく受けさせていただきました。これまでの常識を覆される内容に驚き、これまでの自分がいかに自分本位な考え方、そして偏った考え方だったかを見直す大変良い機会になりました。様々な教材の登場に、退屈する暇もなくあっという間に時間が過ぎて行きました。楽しい授業とはなにかを再度考えさせられました。本当にありがとうございました。</p>
26	小学校	<p>発想の転換は、教職に関わらず人としての生き方にも通ずるものでした。現場での日々の職務に追われずに心緩やかに過ごせそうです。ありがとうございました。</p>
27	幼稚園	<p>必修に続き、内沢さんの講習を受けて、「生きる力」の核心は、自信・意欲をもつこと、どうしたら自信をもつことができるようになるのか？それには、発想の転換や一面的でないものの見方・考え方ができるようになると今の自分を肯定でき、自信がもてるようになる。「自分の人生を主人公として生きる」ことで意欲的になれることを、再度確認したように思います。これまでは、子どもたちはこうであるべきということを思っていました。内沢さんの「みんなちがって、みんなおんなじ、人間っていい」という言葉を聞いて、気持ちが少し楽になりました。教育は、間違いなくサービス業であることに衝撃を受けました。その考え方に立てば、子どもたちへの気遣いや配慮ができるということも知ることができました。「たのしい授業」は、私自身とても楽しむことができ、子どもたちと一緒に楽しめるものばかりでした。コロコロリングやプラトンプ、早速作ります。そして、一緒に遊びたいと思います。教材準備、大変だったと思いますが、学ぶ楽しさを教えてもらいました。教師が生きていきと元気である。常に笑顔で過ごすことが大事である。教師は余計なせっかいをせず、「子どものために」ではなく、「子どもの立場で」考えることが大事であることを学びました。講習を受ける前は、大変だと思っていましたが、機会があれば、もっと内沢さんの講義を受講したいと思いました。今後は、肩に力を入れすぎに子どもたちと一緒に過ごしていきたいと思っています。本当に楽しかったです。有難うございました。</p>

No	学校種	回答
28	その他	講師の内沢先生のお話がとても分かりやすく、楽しい講義でした。あっという間の二日間でした。たくさんの格言とともに、自分を振り返るときのヒントも提示していただいたように思います。たのしい授業、子どもを大切にすること、それと同時に自分も大切にすることなど、改めて考えることができました。不登校、いじめは暗い話ではないという言葉には驚きも感じましたが、「できないおかげでできもする」と反対側から見つめてみれば、新たな道がひらけるということに、納得でした。ありがとうございました。
29	中学校	どんだけ楽しい授業でも、時間を過ぎるとやはり集中が違う方へいってしまう。シラバスなどを見て、お金を払い選択、受講を決めたが内容は、レジュメと違っていた。千円した冊子は、すごくためになる。今後も私の人生にヒントをくれそう。
30	小学校	子供たちの生きる力を育むために、自分も多角的なものの見方や考え方を身につけなければならないと感じた。また、子供の興味関心意欲を喚起するために、授業で使えるネタを知る(教育書や関連図書を読みまくる。)努力が必要であると感じた。講義の内容はバラエティー豊かで、変化に富み、あっという間に2日間が過ぎた。内沢先生の、教育に関する目から鱗の格言は、こうでなければならないと考えがちな私の頭を十二分にほぐしてくれたように思う。学んだことを今後の教育活動にいかしていきたい。
31	小学校	とても楽しい講義で、充実した二日間になりました。また、いろいろな視点から物事を見ていくことの大切さや楽しい授業のための教材の準備など、とても勉強になりました。(余計なことですみませんが)おしゃべりの方は大丈夫なのかと、時々はらはらさせられるところもありましたが、その「間」に、つつい引き込まれてしまいました。話があちらこちらに飛ぶことを気にされておられましたが、全く気になりませんでした(よ)。逆に面白かったです。一つ一つの話が八方に飛んでいてもすべてが教育につながり、そして最後は命の教育につながっていくことに感動すら覚えました。「自分のために」できるよでなかなかできないことですが、意識していきたいと思うことでした。元氣がもらえる講義をまたいつか機会がありましたら受けさせていたいただきたいと思います。二日間本当にありがとうございました。お世話になりました。
32	特別支援学校	返答が遅れてしまい申し訳ありませんでした今回の講座は大変有意義なものでした生きる力について子どもの視点に立っての支援なども興味深く改めて自分の教育実践について考えさせるものでした。
33	小学校	2日間、とても楽しく学ぶことができました。「生きる力の核心」の講義を受け、自分は子どもたちに自信をつけさせる声かけや教育をしているだろうか。と改めて振り返ることができました。自己肯定感の高い子どもたちが育つような指導をしていこうと思いました。「一面的でないものの見方」の講義も、これからの自分の教育に深みを増す内容でした。教具もたくさん準備してくださり、楽しく学ばせていただきました。素晴らしく充実した2日間でした。

No	学校種	回答
34	小学校	<p>ピンホール現象や虹の七色、六色の話など、興味深く聞いたり、考えたりすることができました。楽しい授業をするには、子どもたちのためにと考えて授業を組み立てることも必要ですが、自分が楽しむことも大切なんだと気づかされました。自分が楽しければ、子どもたちにも伝わっていくのではと思うことでした。いじめの問題は、家に帰ってから冊子をじっくり読まさせていただきました。いじめは犯罪です。絶対に許してはいけなさとさらに思うことでした。「どちらに転んでもシメタ」は、物事を一方向から見ずに、いろいろな面からみてみると、それはいいことにもなるんだという逆転の発想も大切だということが分かりました。不登校も困ったことではありますが、その裏に隠れているいろいろな問題からしばし距離をおくための休憩だと考えてもいいのかなあと思いました。でも理想は、全員が楽しく学校に登校してくれれることですが…。留年の彼の話は、会社勤めを辞めて教員になった自分の人生と少し重なるところもあって、回り道してみたからこそ、子どもたちに語れる話も一つ増えたのかなあという感じでした。2日間の講習ありがとうございました。免許更新講習も終わってみれば、視野も広がったり、先生や友だちとの出会いもあつたりで楽しかったです。また10年後に…</p>
35	高校	<p>2日間の講義、本当に有難うございました。内沢教授の講義内容に、非常に共感感動いたしました。単なる先入観による固定概念に影響されず、多面的に物事を見れるようにしていきたいと思いました。肩肘張らず、自然体で自分の信念は忘れずに「頑張りすぎない」、「良い加減」の生き方ができるように適当にやってみたいと思います。先生もお身体に留意せれ、ご活躍ください。</p>
36	高校	<p>新たな観点で物事を見ることの大切さを学ぶことができ、とても有意義なものとなった。</p>
37	高校	<p>学校教育が目指す「生きる力」の捉え方について考えさせられた。一番に生徒を見る観点を考え直す機会となったことが収穫だった。自分の思うように生徒を動かそうとしたり、不登校はこういうものといった偏見みたいなものに縛られていたことを知った。これからは自分も楽しく笑って生徒と語り合える教師として主人公になろうと思う。</p>
38	中学校	<p>2日間の講習を受け、一面的でないものの見方について考えさせられたり、楽しい授業づくりのヒントをたくさんいただいたりすることができました。実際の実験や演習もあり、楽しく受講することができました。また、いじめの問題について深く考える時間もあり、教師としてのあり方を改めて考えることができました。2日間お世話になり、ありがとうございました。</p>
39	高校	<p>大変興味深い講義であった。</p>
40	高校	<p>実技を交えた内容で楽しく聞くことが出来ました。</p>
41	中学校	<p>楽しく学習することができました。日頃考えていたことが的外れではないことがわかり、少し自分に自信を持てる気がしました。残り少ない教職生活を楽しみたいと思います。ありがとうございました。</p>

No	学校種	回答
42	高校	教職への意欲の再喚起や、新たな気持ちでの取り組みへの契機となりました。また、教育を巡る様々な状況等を勉強することができた。教員としての知識や技能の厚みや多様さを増す一助となりました。講義いただいた先生方、ありがとうございました。
43	中学校	実現不可能な理想論ではなく、現場の実情を鑑みて、その中でどのように考えどのように取り組めばよいかのヒントをたくさんいただくことができました。ちょっとした気持ちの持ち方・考え方で、自分も生徒もより生きやすく楽しい学校生活が送れるという希望を持つことができました。実現出来ない理想を追いかけ続けて疲弊してしまっているの、今回の講習で、実現可能な理想を少しづつ積み重ねることが大切だと思いました。ありがとうございました。
44	高校	生きる力をは育むためには、生徒の意欲がとても大切だと感じました。また、生徒が主体・主人公となってやっていく教育もいいものだと思います。
45	高校	この講義を聞いて、改めて教育とは何か見直すことができました。特に「主人公は生徒であり、学校ではない」という内容が印象的でした。思い返せば学校や教員が主人公と思われる発言をしたことも多々あります。あくまで主人公は生徒です。また、「教育を受けられる権利」はもっているが「教育を受けなければならない義務」はもっていない、教育を受けさせる義務を親がもつという内容についても考えさせられました。生徒が学校に行きやすくなり取り組みもこれからは必要だと感じました。貴重な講義をしていただき、誠にありがとうございました。
46	中学校	すんなりと自分の中に内沢さんのことばは入ってきました。教職経験が長くなればなるほど、ある意味受け入れることが困難になるかもしれないことばの数々だったと思うのですが、原点だったと思います。こどもの立場を考え、授業に工夫を凝らし、意欲を引き出す。自分が楽しく働けるということは、子どもたちにいい影響を与えているのだと再確認できました。今後の教職生活の中で忘れたくないお話を聴くことができました。ありがとうございました。
47	中学校	話の内容や活動は、とても興味をひくものが多く、意欲的に学べたと思います。また、教材や話の内容など、今後授業で取り入れていきたいと感じました。ただ、内沢先生の話の内容の中に、教育現場では難しいところもあり、実際の教育現場でどのように子どもたちに話をしていけばよいのか、内沢先生の考えが他の先生方にも通じればと思うところもありました。免許更新講習ということで、講義をきくという形でしたが、免許を更新するにはやはり現場を見て、先生方が適しているか等、判断していただくような方法が今後あればいいのではないかと感じました。ただ、今後も教員として続けていく上で、もっともっと精進していかないといけないという思いは強くなったと思います。
48	中学校	実践的な内容を踏まえた講義内容でわかりやすいためになりました。自分が主人公であり、発想の転換を図ることを重要性を再認識させられる内容でした。

No	学校種	回答
49	小学校	2日間の講義だったが、飽きずに受けることができた。多くの事例や楽しい実験道具等を準備してきてくださり、子どもの意欲を高めたり、笑顔で過ごしたりできるためのキーワードを教えてもらった。まずは教師が自分のことを認め、毎日を笑顔で過ごせるように意識改革をし、その上で子どもたちのことを理解し、子どもたちも笑顔になれるようにしていきたいと感じた。
50	小学校	内容的にもとても分かりやすく参考になるものであった。
51	小学校	生きる力の核心は「自信」と「意欲」であること。それを子どもたちに身に付けさせるためには、教師が、そのままの(ありのままの)自分(子ども)を認められるよう発想の転換を図ること。つまり、一面的でない見方をすることが必要であること。当たり前と思っていることが当たり前ではない。自分の頭で考え、自分の感覚を大切にすること。これらをいろんなデータや事例をもとに説明してくださった。そして、これを学校生活で実践するためにはやはり授業が大切であること。それも「たのしい授業」の実践に力を注ぐこと。教師も子どもも「たのしい」と感じることでできる授業の作り方について、実際に教材・教具を使い説明して頂いた。また、自分たちにもその教具を実際に使わせてもらったので二日間全く飽きることなくこの講習に取り組むことができた。また、「たのしい」授業を作り上げていくためには、教師が本を読んでいろんな方の実践を真似て取り組むことが大切になることも具体的に話していただいた。楽しく生きるために、気持ちよく生きるために勉強するんだと思うことで、子どもを無理に頑張らせ、追い詰めることもなくなるといことも話していただいた。数多くのいじめ事件についても触れられた。そのまとめとして、もっと先生は、優先順位を大切にしないといけない。一番大事なのは、命(安全)。次に元気。そして、勉強。最後に学校。これをしっかりと持っていれば子どもを追い詰めることにはならない。つまり子どもの命は守れるということであった。これは職場に帰って、学校全体でも共有したいと思った。全体を通して、わたしたちを飽きさせない講義であったし、自分自身のこれまでの実践と重ね合わせながら聴くことができ、これまでの取り組みでよかったんだと思えたり、うまいかなかった原因がわかり、今後の教育活動の道標にもなる講義内容であった。
52	小学校	学制改革やキーコンピテンシーを重視した学習、優しい関係に対応する危機管理等、学校現場にいてまいにち子どもに向き合っているながらも、初めて耳にすることばかりで、如何に自分が不勉強であるかを思い知りました。また心理学領域では子どもの発達上の特性とそれを踏まえた課題について教えて頂きました。保護者に対して長年の勤でしか語れなかった部分を今後は自信を持って理論的に話せそうです。免許更新は面倒くさいと思っていましたが、現場だけではわからない最新の知識を学べて有意義でした。
53	小学校	「生きる力」を育むための学校教育のあり方、たのしく学ぶとはどういうことなのか、具体的な実践事例を示しながら講義されたので意欲を持って受講することができた。これまでの教職への取り組み方、子ども理解等振り返り、今後の教育活動において、すべき事や守るべき事、大切にしなければならない事を考える機会になり気持ちを新たにすることができた。

No	学校種	回答
54	小学校	現場の教職員が抱える課題について、分かりやすく丁寧に研修できる講座であった。「生きる力」とは何か、どのように育てていくのか、が講師の体験を踏まえて受講者に届く内容であった。特に、現場の教師の疲労感を講師自身がしっかりとらえ、教職員が元気を出すこと、学校を楽しむことを講座を通じて明確にされていた。明日からの教育実践に役立つ講座になっていた。2日間の講座を楽しくしようとする講師の努力が受講者に伝わるものであった。会場のプロジェクターのランプ交換の表示が出ており、何度か停止した。点検をお願いしたい。
55	高校	たいへん楽しく学ぶことができました。普段学ぶことのないことを今回の講義で学習させていただきありがとうございました。楽しい授業というものに対する考え方や時間の使い方お金のかけ方など、今までの考えをより練磨させて行きたいと思うような講義でした。内沢さんの性格も関係すると思いますが、楽しい授業をするためにも明るく、ふるまい、そして教材の研究も必要であるということが再確認いたしました。どうもありがとうございました。
56	その他	資料や教材を数多く準備していただき、具体的に理解することができた。経験豊富な講師の先生の講義に参加することができ、大変有意義であった。
57	小学校	子ども一人ひとりの受け止め方や捉え方、不登校やいじめについての対応の仕方等、改めて思った大切なこと、新たに感じたこと、内沢さんの楽しい語りと次から次に出てくる小道具、いつ来るか分からないマイクのドキドキ感で、あっという間の二日間でした。二学期からの学校生活で、どれだけ実践できるかは分かりませんが、ありのままの自分を受け入れて、自分が楽しいと感じる授業ができるように、理想は持って、時に妥協しながらやっていきます。次の免許更新は十年後。また内沢さんの講習が聴けたらうれしいです。ありがとうございました。
58	その他	講師に対しては、二日間に渡り熱心に講義をしていただいてこちらまで元気をもらった。講師の情熱は大変うれしかったが、4時半直前まで講義までは正直しんどかった。定員200名の時に比べ、今回は定員150名だったので講義室にも余裕があり良かった。
59	中学校	2日間の長町場における講話であったが、先生のいろいろな経験や実際に体験することで学ぶことが多かったと思う。多くの教具や教材の準備がされており、飽きることなく受講することができた。ただ、購入した冊子について知覧中のいじめ問題に関する学校批判とも思われる考えが強く掲載されており、偏った思想をこのように販売し教員に配布するのはどうかと思われた。実際に個人名を掲載されており人権的にもどうかと思う。
60	中学校	堅苦しくなく、でも真面目な気持ちで講話を聴くことができました。ありがとうございました。
61	幼稚園	楽しく受講することができました。ありがとうございました。

No	学校種	回答
62	高校	楽な気分で、気持ち良く受けられた2日間でした。形式張った講習よりはるかに学ぶ(聴く)意欲もてる講習でした。ありがとうございました。
63	小学校	講師の先生から楽しい授業を実現するための様々な手立てや教材・教具を紹介していただいた。そのおかげでとても楽しく受講することができた。2学期からの授業に役立てていきたい。沢山の準備を有り難うございました。
64	高校	内沢先生の講義を受け、日々受験指導や教科指導に時間を費やしていたことを猛省致しました。また、われわれ教師が立ち止まって考える心のゆとりを持つことが、生徒にとっても豊かな授業や学校生活につながることに気づかせていただきました。どのような指導においても、「生きる力を育む」視点を忘れず、今後の授業に生かしていきたいと思えます。
65	小学校	興味を引く教材等を準備いただき、楽しく受講することができました。ありがとうございました。
66	小学校	二日間にわたって一人の方が講義されるのは大変そうだと思っていたが、講師の方がとても分かりやすく、楽しく参加をすることができた。講話だけではなく、様々な教材を用いたアクティブラーニングとなっており、最後まで集中して取り組むことができた。免許の更新とは別に、他の講義も是非参加させていただきたいと思った。
67	高校	現場に就いて現場ならではの『解決方法』も学んでいるが、どうしても、校種の枠に縛られて、小学校・中学校段階に対しての見地が薄らいでおり、そのため『越えがたいと感じる壁』もあった。この講義のおかげで、『凝り固まった感覚』をほぐすことができ、とてもありがたい時間をいただいた。機会があったら、またこのような講義を受け、生徒や職場に還元できるようでありたい。
68	高校	2日間という長さを感じない充実した講習だった。他大学で実施されているものも含めてこの講座は4つめの受講だが、本講座は今後の教員生活を充実したものにすうえで、たいへん有用なものだったと思う。授業者が学ぶことや学びの内容を生徒と共有することに喜びを感じ、共に学ぼうとする前向きな姿勢をもつことが、生徒の学ぶ意欲を喚起するものであることを、講師の先生の姿勢を見て強く感じた。本講座で取り上げられた仮説実験授業は、自ら考え、友人と対話をしたり協力しながら問題を解決していくプロセスがあり、数年前から注目されているアクティブラーニングにも通じる内容だと感じ、たいへん勉強になった。なにより、講師の先生の講座にかける熱意に触れ、自分自身の今後の教師としての在り方をあらためて考えるきっかけになった。

No	学校種	回答
69	小学校	「生きる力」を子どもたちにいかに芽吹かせ根付かせていくか、かかわってきた子どもたちへの自分のあり方を省みての受講だった。教材・教具の幅広さに感動した。授業の目標とは一見、無関係のように見えるが、ちゃんとねらいに即して用意されていた。教科書をただ進めるだけでは、思考の域は広がらない。テストでの評価がいくらよくても、生き方には役に立たないということを教示してくださった。テキストで書かれていた不登校の問題やいじめについても、現場では悩むことが多い。教師のかかわり方や言動がどれだけ重要であり、自分に反省すべきことがどれだけ多かったことか。レジュメとプリント、多くの教具で単純になりがちな「思考」の意味を広く深く愉快地に示してくださった。自分も楽しい授業を目指して、奮起したい。
70	小学校	「楽しい授業」として、様々な準備をしていただき、楽しく2日間受講することができました。ありがとうございました。
71	高校	自分が主人公という視点で考えることの大切さを学ぶことができました。不登校などの行動は子供ができる大人へのSOSであり、自分の中の最良な選択の一つなんだと気づきました。生徒の様子がわかるようよく語らいながら、生徒の立場に立った視点で考えていくことが大切だと思いました。それが信頼関係の構築につながり、楽しい授業、さらに私自身も楽しい生き方を送ることができるようになっていけると思います。本当にためになる講義でした。ありがとうございました。
72	小学校	2日間「生きる力」をどのようににして育ていけばいいのかということを考えさせていただけたのではないかと思います。多面的なものの見方を考えていくことの大切さ…内沢さんのお話を聞かせていただき改めて気づかされました。“欠点は欠点であって欠点でない”という言葉は自己肯定感のない子供たちはもちろん自分にもありがたい言葉となりました。ぜひ子供たちと「素敵な自分」みつけをしながら、楽しい授業を実践していきたいと思います。2日間ありがとうございました。
73	小学校	とても考えさせられる講義だった。また、受講したいと思った。
74	小学校	常識や固定概念にとらわれると、大事なことが見えなくなってしまう、結局は子どもに影響を与えるということが改めて分かりました。学力とは何か、子どもは何をのぞんでいるのか、常に考えてこれからも教育にあたっていきたいと思いました。そして講師の先生から教わった楽しい授業を目指し、自分自身も楽しんで授業をしていきたいです。
75	小学校	たのしい授業の想像ということでマッチ箱の重さ、アルミニウムの棒による音の高さ等についての予想を立て、話し合い、実験する仮説実験授業を楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。

No	学校種	回答
76	小学校	60分が2つ続いている講義が90分以上続き集中力が続かなかった。講義内容も今何を伝えようとしているのか分かりにくかった。
77	小学校	楽しく学べる講座でした。今までの自分の価値観が変わりました。現場にもどって、頑張ろうというパワーをもらいました。ありがとうございました。
78	小学校	知覧中のいじめ自殺事件について、講義があった。講義、最後のほうだったので、他の受講者も大変興味があるようだった。まだまだ聞きたかった。実際に起きたことについて、話をさせていただくと、自分たちもその立場になって考えることができると思う。今後も、そのような話を聞いてみたい。
79	中学校	内沢達先生の楽しい講義でした。必修で受講しとても魅力を感じていましたので、選択でもたまたま先生の講義を受講することができ幸運だったと思います。教育の現場で考えなければならない問題はもちろん多くありますが、「たのしい授業」「人間のこころ」について特に深く触れてくださっていて本当に充実した2日間となりました。ラッキーな事にコロコロリングをいただくことができましたので、早速その日の夜から家族で楽しんでいますが、原理にについてはよく分からないままです。「不思議だな」と感じることが大切なのだと開き直って楽しんでいきます。授業でも使えるといいなと思います。本当にありがとうございました。
80	特別支援学校	2日間、楽しく講習を受けさせていただきました。自分の教師生活をもっと楽しんで、魅力的な教師になりたいです。ありがとうございました。
81	小学校	物事を多角的に捉えることを通して、新たな視点を学び、自らを振り返ることができました。多くの教材を活用し、子どもの立場に立った視点での指導方法が参考になりました。教師自らが主人公となり教職を楽しむことが大切なのだと思います。ありがとうございました。
82	小学校	「生きる力」を育むこれからの学校教育ということで、具体的な指導の事例や講師の先生の思いの伝わる講義でとても参考となりました。今後自分の教職生活に生かしていきたいと思います。
83	小学校	楽しい授業を中心に生きる力を考える講習だった。しかし、ただ楽しいだけではなく児童の探究心を呼び起こし、そこから波及する興味・関心を広げる指導法、授業のあり方のアイデアをたくさんいただいた。まず、教えてくださった内沢さん自身が生き生きと楽しそうに教えていること、まさにそれが一番子どもたちにとって大切なことだと思った。夏季休業中の講習を合計3日鹿児島大学で過ごさせていただいたが、とても快適で講習に集中できた。もっと学びたいと思った。ありがとうございました。

No	学校種	回答
84	高校	時間が守られていなかったり、教育現場のことをあまり考えていない発言があったりして、講師の独りよがりな講習と感じました。
85	高校	様々なしかけで興味・関心を引くことを教えていただきました。ありがとうございました。
86	小学校	発想の転換の大切さやそこから生まれる新たな教育学の可能性を感じることができ、とても学ぶべきことの多い講義だった。ありがとうございました。
87	中学校	多くの資料や教材を提示されて、楽しい授業の例や子どもたちに生きる力をはぐくむためには学ぶ意欲や自信を持たせることが大事であることを改めて認識した。講習の内容があちこち飛んで戸惑ったが、内沢さんが楽しく話されていると聞く側も楽しくなることを体験できた。子どもたちも、教師が楽しく笑顔だと楽しくなるなど実感できた。何が大事か まず命、次に元気であるか、三番目に勉強、4番目に学校、なるほどだと思った。今の教師や親は学校に行かせることが大事だとほとんどの人がそう思っているのではないかと。しかし、いじめなどがあつたら、学校なんか行かなくていいと考えていいのではないかと「不登校だから元気」「不登校だから経験できることもある」という言葉が印象的だった。内沢さんの言葉で「話は手短にして」というのがあつたが、教育現場では使われていません。次の講習ではゆとりをもって話が終わるようにしてください。おもしろくても長すぎると疲れます。
88	小学校	人が生きていくために一番大切な「生きる力」について学ぶことができた。それは、一人ひとりを尊重すること、認めること。“みんな自分が自分の主人公”なのだから、自分を認めることができるようになると自然に相手のことも認めることができるようになった。この講義に参加して、プラス思考に考えるようになってきた。自分を信じて前を向いて進んでいきたい。楽しい授業づくりは、二日間、色々な教材で私たちをわくわくさせてくださり、まさに、実践を持ち示していただいた。私も教職を楽しみ元気(笑顔)な教師を目指し、子どもの笑顔(元気)につなげていきたい。
89	小学校	「人生の主人公は自分」ということを意識して過ごしていきたい。とても前向きで楽な気持ちで生活できそうである。これから壁にあたつた時、内沢さんの物の見方や発想が特に役立つと思う。「たの授」は、ぜひ子どもたちと一緒に取り組みたい。学んだことを今後の教育実践に生かすよう努力していきたい。ありがとうございました。
90	小学校	丸2日間、飽きることなく楽しい授業等について講義を受けることができました。学校に戻ってから、生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
91	小学校	資料代として、講義代以外に請求されることはあるものなののでしょうか。2日間で12000円の講習料を払っているものに含めることはできないのでしょうか。負担が大きいと感じた。

No	学校種	回答
92	特別支援学校	いろいろ知ることがあり、勉強になりました。
93	小学校	講義の会場いっぱい準備をして、さまざまな視点から講義をしていただいた。とても為になる講義であった。
94	小学校	二日間、講師の先生の熱意ある講義に引き込まれ、私自身が学ぶことの楽しさを十二分に味わった時間でした。次々と提示される教材、さりげなく出されるテーマ等々、ワクワク感でいっぱいの講義でした。正直言って学生時代には味わえなかった感触でした。それも、現場での経験があつて感じることなのだと気づきましたが。それゆえ、免許更新時に異年齢の集団が同時に同じ内容の受講は受け取り方も違うのだろうとおもうことでした。講義の内容は、自分で選択できるという柔軟な形のこのシステムが望ましいとも思いました。これまでの研修では得られなかった理論や考え方を学ぶことができました。今回の受講で、今後の教職生活の中での活用や継続した研修をぜひ心がけていけたらと考えています。
95	中学校	・「生きる力」を育むために、教員としていかに生徒によりそったり、授業への感心・意欲を高めたりするためにはどうすればよいか、考えさせられ、いろいろな示唆を受けた有意義な内容であった。
96	中学校	なるほどと思うことが多く、とても勉強になりました。楽しく生きるために楽しく学ぶ大切さを再認識できました。自分が主人公である以上、自分が気持ちよく授業ができるにはどうすればいいかを第一に考えられるようになるためにも、自分にだまされない自分になりたいと思います。2日間本当にありがとうございました。
97	小学校	受講して得たことをこれからの教育活動に生かしていきたい。
98	小学校	いろいろな楽しい授業の紹介があり楽しく受講することができた。
99	小学校	2日間とても楽しく学ばせていただきました。たくさんの資料を準備していただき、読破いたしました。生きる力を育むためには自信と意欲が必要。そのためには、発想の転換も必要であることがわかりやすく理解できました。もう一回講義を受けたいです。有意義な時間をありがとうございました。
100	小学校	講義全般を通して、なるほど、そういう見方・考え方があるんだと思いました。肩の力が抜けたような気がしました。子どもたちのありのままを認め、受け入れ、子どもたちの立場になって、考えていくことの重要性を改めて学びました。元気が出る講義をありがとうございました。

No	学校種	回答
101	小学校	大学の講義を思い出し、長い時間の講義でやや疲れを感じたのは否めない。「生きる力」について広義を理解できた。ここで学んだことをより実践化し、現場に生かしたい。
102	高校	とにかく教材・教具の準備が素晴らしいと思いました。「教科書なんて早く終わらせて、楽しい授業をしましょう」という内沢さんの言葉はとても説得力があります。たくさんの実践体験やプリントのことわざなどから、「ものの見方は必ずしも一つではない」ということも十分伝わってきました。教師が笑顔でいること、色々な考え方を許容する度量の深さを持つこと。本当に勉強になった二日間でした。ありがとうございました。
103	小学校	内沢さんの講習を受けて、ものの見方、考え方がこうでないといけないという一つからの方向ではなく、発想の転換や一面性でない見方をしなければならぬと痛感しました。いろいろあなたの授を見せていただき、新しい発見もあり、子どもの気持ちにもなりました。二学期からの教育活動に生かしていきます。ありがとうございました。
104	高校	案内がなかったので、会場がわかりにくくて迷ったという意見を聞きました。確かに私もウロウロ探しました。駐車場も受講者が多いと、周辺の駐車場が満車で、詳しくなくてどこにあるかも知らないので大変困りました。大学の敷地は広いので駐車できるようになるといいと思います。
105	中学校	遅れて申し訳ありません。自分自身の教員生活を見直すいい機会になりました。
106	小学校	目から鱗の講習になりました。これまでの生徒指導の概念を覆された思いです。2学期以降、子供たちへの接し方が大きく変わると思います。とくに感銘を受けたのは、子どもの思いを大切にするのであれば自分自身が笑顔であること、楽しく生活できていることが大事であるということでした。このことは、教師として母親として肝に銘じておきたいことです。
107	中学校	10年に一度の更新講義の中で、学習指導要領や教科書が教育の顔ではないという表現は本当に良いのかと思った。義務教育の中では、生徒が嫌なこと、苦しいことでも経験させて行かなければならない中で、迷いの増える講義内容だったように思われた。
108	特別支援学校	楽しい講義を2日間にわたり受講することができてありがたく思います。「生きる力」といわれ、何か生み出す力、困難を切りひらく力かなあと思っていました。「生きる力」とは、自分が主人公になって自信を持てる生き方ができることなんだなあと思いました。ありがとうございました。

No	学校種	回答
109	小学校	<p>「生きる力の核心は、自信と意欲だ。」という考えを聴き、現在の子どもたちの学力における大きな課題との結び付きを感じた。そのために、教師はどう考えるべきか、何をすべきかについてヒントをいただいた。① 一般に当たり前だと思われることに対して「本当にそうなのか？」と問い、一面的ではなく多面的な見方をする。② 子どもたちが楽しく学習する、つまり「そうなんだ。」と物事の原理が分かり、更に学び続けようとする意欲をもたせるようにする。そのために、教師自身が教科内容等そのものを好きであることが大切である。③ いじめへの対処として、そのままを認められるかどうか大切である。ただし、他人を害しないという条件付きで、これらを特に大切に、今後、子どもの立場で考えていける教師でありたいと強く感じた。2日間の御講義、ありがとうございました。</p>
110	小学校	<p>発想や考え方の転換ということで、熟考されていた講義でした。状況やタイミングによって変わるとは思いますが、どんなときでも子どもの側の気持ちに寄り添って、適宜声かけをすることで良い方向に向かうのではないかなと思うような講義だと感じました。大学新卒の新規採用の先生達の学級経営がうまくいかない献上が現場ではあるようです。理想と現実のギャップに悩むことがないよう、ご指導をお願いいたします。</p>
111	高校	<p>新しい授業の視点や生徒との接し方を改めて確認することができた。</p>
112	小学校	<p>「生きる力」の核心は自信・意欲ということがよく分かりました。そして、いろいろな教材を使った楽しい授業を通して、「発想の転換や一面的でないものの見方・考え方」についても体験しながら学ぶことができました。また、「自分が自分の主人公」ということがよく分かりました。子どもはもちろん、私も自分の教職人生を主人公として生きることの大切さを学ぶことができました。今後の人生に役立てていきたいと思えます。とても楽しい講習でした。ありがとうございました。</p>
113	中学校	<p>2日間ありがとうございました。最初は不安でしたが、皿回しや落ちるリングなど楽しく過ごすことが出来ました。楽しく授業ができるように、多面的に生徒を見られるように、今後に生かしていきたいと思えます。</p>
114	小学校	<p>大きい講義では珍しい体験型の講義で新鮮な気持ちで受講した。映像がうまく接続できなかったとのことで映像を見られなかったことが残念だった。</p>
115	特別支援学校	<p>受講者を飽きさせない様々な工夫がなされていて、楽しく講習を受けることができました。学力向上も大事ですが、本当の意味での「生きる力」を育む教育を目指していきたいと思われました。</p>

No	学校種	回答
116	中学校	<p>どんな講義になるのか、事前アンケートから少し知ることができ、ありがたかったです。資料や教材等、たくさん準備してくださっていて、ビックリしました。2日間の長時間の講義をしていただくだけでも大変なのに、1日目朝早くからの準備、2日目の遅くまでの後片付け、お手伝いできなくて申し訳ない気持ちと、感謝の気持ちでいっぱいです。先生が提示してくださった教材は、どんなタイプの生徒をも引き込む力を持っている教材でした。早速、2学期の教科で活用させていただきたいと思います。</p>
117	小学校	<p>今回の受講で、様々な見方をする柔軟な視点が大事なのだと思います。自分に子供を合わせるのではなく子供に自分を合わせるできるようになりたいと思いました。“自分の人生の主人公は自分自身”子どもたちも心地よく学校生活が送れるように、合わせて自分自身も心地よく仕事ができるようにしていきたいと思いました。ありがとうございました。</p>
118	小学校	<p>とても楽しくて、勉強になる講義でした。自分自身が授業を楽しめるように工夫していきたいと思います。ありがとうございました。</p>
119	小学校	<p>授業の中に実践等があり楽しく受けることができた。パソコンの不具合が多く、また、レジュメはあるけど、順番がばらばらでどこをやっているのか分からないことがあった。</p>
120	中学校	<p>2日間の講義を通して、教師のあり方や生徒感を見直すことができた。もっと力を抜いて生徒の自主性に任せて、日々の教育活動に専念しようと思うことができた。</p>
121	小学校	<p>いじめ・不登校問題から、楽しい授業の創造まで、実践を交えながら分かりやすく講義して頂いた。「生きる力」は自信と意欲であり、そのままの自分を認められるかが大事というまとめが心に残った。「みんな自分が自分の主人公」「他人の評価の影におびえない」など、心に響く内容であった。2日間、ありがとうございました。</p>
122	小学校	<p>たくさんの資料や教材などを紹介していただきました。また、子どもたちのためにか、何とかしようということではなく、自分が楽しむ、自分が主人公という考え方で取り組むことが、結果子どもたちの意欲につながるということ。発想の転換の大切さや、仮説実験授業など二日間飽きることなく楽しく受講させていただきました。また、いじめの話についてももっと聞きたかったです。さらに、初めに購入したテキストも、とても分かりやすく大切な一冊になりました。内沢先生のお話、機会があればまたお聞きしたいです。ありがとうございました。</p>

No	学校種	回答
123	小学校	<p>「生きる力」の核心には、自身と意欲が必要不可欠であることを深く認識した2日間であった。日本人が他国に比べ、自己肯定感が低いという現状からも、やはりこれから先の日本を背負う子どもたちに自己肯定感を高めさせる働きかけが必要だと思った。ただし、そこには、わたし自身も含め、われわれ教員の固定観念も変えていかなければならないと思った。物事の一面だけをとらえてはいけない。逆の思考が大切な場合もあるのだ。特に、子どもたちを取り巻いている環境が複雑化してきている今日だからこそ、逆の思考が必要だと言える。学校というところは、子どもの学力向上を非常に重視する。もっともなことなのだろうが、教員の意欲・管理職の意欲・保護者の意欲などがあっても、肝心の子ども自身に意欲がなければ意味がない。意味をもたせるために、学習はたのしいものなんだという気持ちをもたせる取組・支援を充実させていかなければならないと感じた。また、今回の講義を受けて「ありのまま」を尊重することの重要性も認識させられた。一面ではマイナスだととらえがちになるものでも、見方や考え方を変えれば、それをプラスのこととしてとらえることができるというものだ。そういう考え方ができるようになれば、これまでとは随分違った子どもたちへの接し方や声のかけ方ができるようになると思う。それに、付随して学習指導面においても少々のことで自分が悩んだりせず、子どもたちと楽しく学びを共有できるとも考えられる。最後に、講義では、「楽しく生きるために勉強はする。」という言葉がとても印象に残った。とても分かりやすく、しかも奥が深いと思った。これからの教職人生を子どもたちと楽しんでいきたい。</p>
124	小学校	<p>講習についてのメールでの連絡はありがたいです。</p>
125	高校	<p>とても楽しい講習でした。ありがとうございました。</p>
126	小学校	<p>今回の講習を受け、いかに私たち教師が心身ともに健全な状態であり続け、物事を多面的に見ることが大切であるかを学ぶことができました。また、児童の様々な意欲や自信を高め、引き出すためには、まずは教師自身が物事を前向きに捉えられるような思考の下、自分が好きなこと・興味をもっていること等を楽しみ、それを児童に教え・伝えようとするのでありと痛感しました。「できる」ことも大切であるが、それ以上に「好き」という気持ちをたくさん、子どもたちに味わわせる授業に取り組んでいきたいと思えます。ありがとうございました。</p>
127	高校	<p>放送器具の不具合があり、マイクなしの講義となったが、担当の方が後ろまで聞こえるように話をされました。その姿に教員として態度や振る舞いに共感できる部分があり、そこでも学べるところがありました。</p>
128	小学校	<p>教職について十数年・・・今まで当たり前だと思っていたことが、そうではないことに気付いた2日間であった。今夏の講習で一番心に残ったことは、教育の原理は人間関係であり、相手を認めることである。そのためには、自分のそのまますを認めることができるか、自分自身に誇れるものはあるか。それは、自分のいいところを探す、自己肯定感を高めていくことが意欲・自信を育てることにつながっていくということだ。今回学んだことをこれからの教職生活に生かしていきたい。</p>
129	中学校	<p>ありがとうございました。二日間本当に楽しく講義を受講することができました。この二日間新しい考え方ができるようになった気がします。2学期以降生徒に還元できるよう邁進していきたいと思えます。</p>

No	学校種	回答
130	中学校	内沢さんが大量の教材を教室に持ち込んでこられた時には、正直驚いた。と同時にこの先生は何を見せてくれるのだろう、どんな講義を提供して下さるのだろうと期待感でいっぱいになった。コロコロリング、皿回し、マッチ箱、プラトンボ、アルミパイプなどでの遊びや実験に、年甲斐もなく引き込まれ、なぜなんだろう、どうしてなんだろうと、ついつい考えてしまう自分がいた。知識を教え込むのではなく、生徒が主体的に考え、その仕組みや理屈がわかった時に、生徒たちは本当に楽しい授業だと感じるのだと思う。一面からのとらえ方ではなく多面的なものの見方、発想があることに学びの楽しさを改めて感じた。教師自身が自分のありのままを認められなければ、生徒のありのままを認めてあげることができない。自分も周りもさほど変わらない同じ人間なんだという、考え方を取り入れることで、肩に力が入らずに発想の幅が広がっていく気がした。
131	中学校	様々な見方から新しく発見することも多かったです。教師である前に、一人の人間として考えることもありました。私たち教師側も自分を大切にできる余裕が必要だとも思いました。他人を尊重するためにも。ありがとうございました。
132	小学校	いろいろな工夫のある講話がとても楽しいでした。お話の中で、心に残る言葉があり、児童生徒や保護者とのかわりの中で生かしていきたいと思いました。ありがとうございました。
133	中学校	事後アンケートが、メールで送られてくると思い、回答が遅くなりました。すみませんでした。講習当日は、会場のマイクの調子が良くなく、聞き取りにくいところがありました。でも、講義自体は内容が濃く、様々なものの見方・考え方を学ぶことができました。
134	小学校	2日間の講習は、とても充実したものとなりました。2学期からの子どもたちや保護者地域、職員との関わりに生かしていきたいと思えます。ありがとうございました。
135	小学校	教育現場にいて仕事をしている中で、我々教師が忘れかけていることを再び呼び覚ましてくれる講義内容であった。最初は、2日間がとても長い時間のように感じられたが、講義が終わるころには、まだ時間的に物足りないと思うこともあった。2日間の学びを、今後の教育実践の中で生かしていけたらと考えている。本当に2日間ありがとうございました。
136	その他	特にありません。
137	小学校	「生きる力」を育てるために大切なことを、格言とともに分かりやすく学ぶことができた。これからの教育活動に生かしていきたい。
138	小学校	楽しい教材をたくさん見せて頂き、二日間楽しませていただきました。ありがとうございました。

No	学校種	回答
139	中学校	生きる力の核心は自信・意欲であることから、子どもはもちろん教師や親も含め、学ぶ意欲を高めるために必要なこと、自尊感情を高めるための考え方などを中心に学ぶことができた。これまでの経験で培ってきたこと、ずっと自分が大切にしてきたことと関連することが多々あり、元気をもらうことができてよかった。
140	高校	内沢先生の講義で、文字どおり「生きる力」をもらい、やる気も倍増しました。ただ、内沢先生が「たのしい授業」について熱く語っていただいたためか、2日目後半の「生活指導もむずかしくない」「成熟社会における教職の意義」についての時間があまり確保されず、楽しみにしていただけに残念でした。現在勤務している学校では生活指導を必要とする生徒が多く、ぜひ拝聴したかったです。また別の機会に受講したいと思います。それでも2日間、とても有意義な時間でした。
141	小学校	二日間の講習でしたが、先生のいろいろなしかけによって楽しい講習でした。実際なかなか思い切って、子ども達のあるがままを受けとめたり、認めたりすることは、できる自信がありませんが、できるかぎり認めながらどう進めていくか考えて行きたいと思います。ホームページに載せてあった、事後アンケートなどを読むと、同じ講習を受けたいろいろな先生方の考えを新たに知ることができてよかったです。二日間ありがとうございました。
142	小学校	さまざまな話を聞くことができ、今後の学級指導、児童理解に生かしていこうと思った。固定観念にとらわれることなく、児童を見つめ、先生が言われたように、主人公は誰か考えながら、指導を進めていきたいです。あともう一つ。教師の失敗談やいろんな話を子供に語って下さいと言われました。自分が、教師ってステキだなんて思った6年生の担任のことを思い出しました！先生の話がおもしろくて、学校が楽しかったことを思い出しました。やっぱり、学校は楽しくないといけませんよね。笑顔を絶やさない教師であり続けたいです。2日間、ありがとうございました。
143	小学校	初めは、シュラバスに沿って講義が進んでいるのか頭の中がついていくのがやっとでしたが、いつの間にか話に引き込まれ楽しい2日間でした。会場内を自由に歩かれる姿に、子ども達のドキドキ感が重なりました。教員としての先は短くなりましたが、今回学んだことを自分にも生かせるように進んでいきたいです。
144	その他	自分自身が生きる力を学ばせてもらいました。自然体で偉ぶらず講義する内沢サンにも共感しました。また楽しい授業の方法も参考にさせていただきます。
145	小学校	仮説実験授業は面白かった。色々学生時代に勉強したことを思い出し、是非、子どもたちに還元したいと思った。不登校に関する意識が変わり、もう少し先生の講座等を聞きたいと思った。

No	学校種	回答
146	特別支援学校	選択してよかったです。他の人にも勧めたい講義でした。
147	高校	授業等の導入としては、興味深い内容だったと思いますが、楽しい授業の方法、工夫をどのようにすればよいかを学べると期待していたため、その点では残念でした。一つ一つの講義(実習を含め)内容が目的を明確にされないままに進んでいかれたため、子どもたちにこれから先生は何をするのかなという興味を持たせるという導入の部分では、応用すれば、今回の講義を生かしていけるかと思いました。こういう授業の前に、このような導入をするとよいなど明確に分かるようにしていただけると、もっと授業で生かせるのではないかと思いました。授業で使う教材などは人数分揃えてくださるなど、学ぶ側としてはとてもありがたい状況でした。なかなかここまで準備してくださることはないと思います。授業や指導をする際に目的を明確にして、今回の講義の内容を生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
148	高校	「いい加減は良い加減」と言われながら、内沢さんはまじめなのだと思います。いつも休み時間に食い込むまで講義されていました。そして、何より自分が一番楽しんで講義されていました。講義者が楽しんでいると楽しい授業なんだと思う側面もあると感じました。ありがとうございました。質問ですが理科の先生なののでしょうか？
149	小学校	この2日間の講座は、私にとって大変有意義で、教師としてどのようにあれば良いかという事を今一度考えさせるものであった。特に不登校やいじめの問題について、子どもの立場に立って考えていく事の大切さを改めて感じさせられた。ここで学習した事を今後子どもたちの教育に生かしていきたいと思う。